

ひこねしちよ一の部屋



◀ひこねしちよ一
CHはこちら



▲彦根城初のカラーライトアップ「赤鬼」
(2006年)

世界禁煙デーに合わせて彦根城の天守が 焔 (イエローグリーン) にライトアップされます (5月31日～6月2日) が、実は年間を通じて様々な色でライトアップされて

おり、4月の世界自閉症啓発デーは 焔 (ブルー) に、9月の世界アルツハイマーデーと11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンは 焔 (オレンジ)、乳がんの早期発見・検診・治療の啓発を推進する 焔 (ピンク) や女性に対する暴力をなくす運動の 焔 (パープル) など、色とりどりの天守を眺めることができます。

このように現在ではすっかり定着した天守のライトアップですが、最初にカラーライトアップを提案したのは他ならぬ私で、17年前の築城400年祭のイベントとして「井伊の赤備え」「赤鬼」

にちなみ赤くライトアップしてもらいました 焔。が、一部の市民から批判が相次ぎ、「彦根城炎上？」とヤフーのトップニュースにまでなり、文字通り炎上する事態に。何事もそうですが、最初に新しいことをすると必ず批判や反発があるということ

を身に染みて感じた次第です。ともあれ、それが突破口となって今では既述のように様々な色のライトアップや鮮やかなプロジェクションマッピングまで行われており、感慨深いものがあります。新しく何かを創ったり挑戦したりすることに比べて、ただ批判することは簡単です。特に行政が痛みを伴う改革をしようとする

和田裕行

彦根城は、知れば知るほど、オモシロイ。

未来に残そう みんなのお城 -vol.18-

彦根城を世界遺産に



お城で行われた昔のスポーツの意味

問彦根城世界遺産登録推進室
☎26-5833 FAX 26-5899

今年、「わたさHIGA輝く国スポ2025」に向けた、リハール大会が5月から開催されています。実は江戸時代には、玄宮園でも家臣による馬術や弓術などの競技が藩主の目の前で行われていました。スポーツを通して武士の集団がチームワークを高めることで、スムーズに話し合いで政治を決めることができるようになりまし



▲ハクチョウ隊長

